

福祉情報誌

編集／社会福祉法人A J U自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行／A J U車いすセンター
A J U自立生活情報センター
連絡先／〒466-0015
名古屋市昭和区御器所通3-12-1
A J Uリサイクル相談事業部内
TEL (052) 851-0059
FAX (052) 851-0159

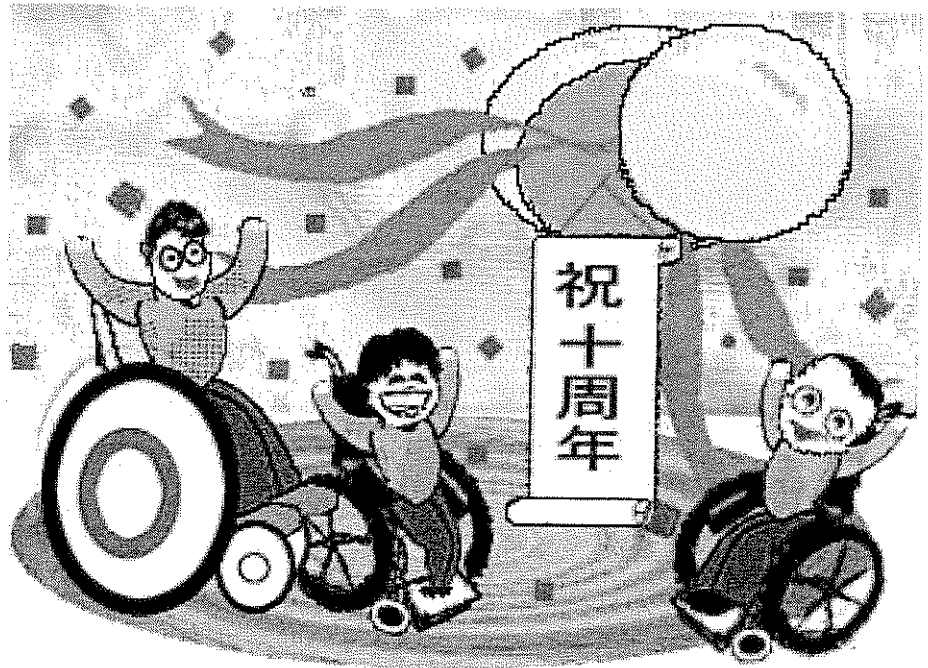
暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成 15 年 2 月 11 日 増刊 通巻 5453 号 A J U 自立の家
昭和 54 年 8 月 10 日 第三種郵便物許可
発行所／東海身体障害者団体定期刊行物発行協会
名古屋市中区丸の内 3-6-43 みこころセンター 4F

A J U 自立の家

第 6 2 号
2003 年 2 月 10 日号
定価 250 円

テーマ
わくわく
わくわく



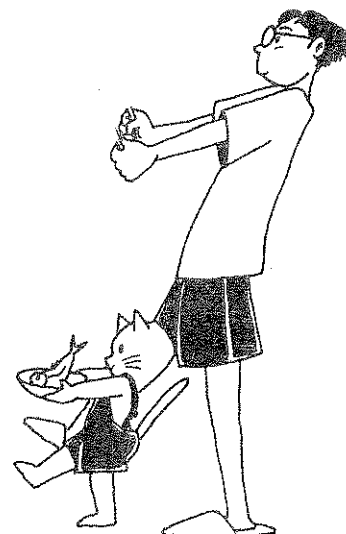
絵 森みゆき

はじめの一步をふみだしたあなたへ

- “くらくら” のコーナー …………… 1
「すごいじゃん!! 就職ゲッターズ」
- 福祉制度情報 …………… 5
「どうなる? 支援費制度?」
- ちかのこうなっています! …………… 9
「うさぎの会、セーラビリティ伊勢」
- でっちゃんて〜す …………… 12
「スタジオ観覧に行ってきました」
- 原田さんのコーナー …………… 14
「私、ダイバーになりました」
- 〇〇って何だろう? 番外編 …………… 17
「モンゴルってどんなだろう? 2」
- 生活の道具相談室 …………… 19
「道具づくりを通じた自立支援」
- かつきのページ …………… 21
- トラベル イベント情報 …………… 22
- グルメな調査隊 …………… 24
「一番鳥いきいき店」
- 福祉用具のリサイクル情報 …………… 25
- 読者の声 …………… 26
「美容室を紹介します」
「教えて! 軽福祉タクシー」
- いろいろ情報 …………… 27
「近鉄の新車両」
「医療苦情相談センター」
「車いすシーティング展」
「障害者向きトイレ読本」

すごいじゃん！！ 就職ゲッターズ

長引く不況のため、リストラの嵐が吹き荒れる世の中。約20人に1人が、働く能力と意志を持っていても仕事に就けないという大変な状況です。そんな中、障害を持ちながらも厳しい現実にめげず、自分なりの方法で仕事を勝ち取った人たちもいます。今回の企画は、そんな2名の方々に、私“くらくら”が直撃インタビューし、これから仕事に就きたいと考えているみなさんに、「自分にも、何かできるかもしれない！」という熱い気持ちを呼び起こしてもらおうという思いを詰め込んだものです。それじゃあ、ぼちぼち始めましょうか！！



「自分さえしっかりすれば、何とかなっていくんじゃないかな？」と語る万優花さん



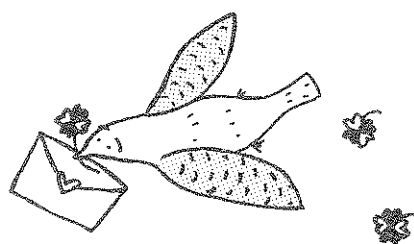
障害名	脳性まひ
状況	言語障害あり 独歩
級数	1種3級
性別	女性
年齢	25歳

Q1: 学生時代、障害を持った自分が就労することについて、どんなふうにお考えでしたか？

A1: 短大在籍中から「どうしよう、私が働けるのかな……」とぼんやりとした不安がありました。ですから、アルバイトをする友達を横目に、パソコン学院に通い、資格取得を目指しました。タイピングはゆっくりだったけど、ワープロ4級を取得できました。言語障害を理由にさまざまな会社で不採用となりましたが、前職に採用されたのはこの資格のおかげでした。「障害があるとはいえ、何もやらないよりはましだ！」と、ひたむきに頑張った甲斐がありました。

Q2: 前職を辞められたのは何故ですか？

A2: 私は短大卒業後、4年間地方の信用金庫で働いていましたが、仕事や職場の人間関係によるストレスのため、体調を崩してしまって退職しました。主に、伝票や顧客情報の端末入力をグループでやっていましたが、私にはアテトーゼ（自分の意志と関係なく身体が動いてしまう）タイプの障害があり、どんなに頑張っても、同僚と比べると、仕事量に大きな差ができてしまうのです。それを負い目に感じるあまり、同僚の輪の中にも入れませんでした。仕事については「自分のペースでいいから」と上司にいわれていました。でも、ピリピリした現場の雰囲気の中ではそうも行きません。（少しでも早く…）という気持ちが働き、かえってミスを増やしてしまいました。そのため、人間関係もだんだん悪くなってしまって……。

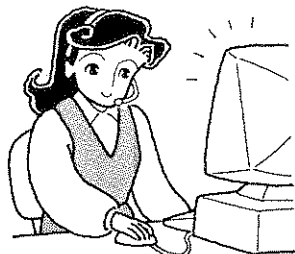


Q3:退職後はどのようなことをして過ごしたのですか?

A3:しばらくの間、通院しながら休養をとった後、英会話やIT講習などの習い事、スポーツジムに通い始め、少しずつ社会復帰に向けて準備をしていました。当時は、「とにかく、どん底の状態から脱したい」という気持ちでいっぱいでしたが、今思えば、自分を支えてくれた友人 知人の温かさを知ったり、自分自身を見つめ直し、「無理をせず、障害含めた等身大の自分で勝負して行こう」と思うことのできた貴重な時間となりました。

Q4:どうやって現在の職場を見つけたのですか?

A4:ちょっと大胆なのですが、障害を持つ友達が勤めている会社や、障害を持つ人に理解があると耳にした会社に、直接電話をかけて聞いてみるというやり方で職を探していました。そんな中、現在の職場の人事担当者の方が話を聞いてくれるという事で面接にこぎつきました。「どのくらいできるのか知りたい」との理由から、試しに数日間職場体験を受けた後、正式に採用となりました。



Q5:今されている仕事について教えてください。

A5:大手のスーパーで、パート（フレックス）として働いています。仕事の内容は、商品情報の端末入力や値札づくりです。労働時間は1日7時間、週に4～5回出社して、1ヵ月130時間です。勤務時間は午後1時から8時まで。給料は十万円くらいです。本当に理解のある職場で、人間関係の問題も無く、楽しく充実した毎日を送っています！！

Q6:前職での辛い経験から学んだことはありますか?

A6:そうですねえ、一番大事なのは自分の方から積極的に話しかけ、同僚の輪の中に入るようにすることかな。以前は障害を持っていることを気にし過ぎてしまい、全くそれができませんでした。「もし、あの時それができていたら、もっといい人間関係を作れたのでは…。」という思いは今も残ります。だから現在の職場では、意識的に自分からみんなにアプローチするようになってきました。きっとそれが今、花開いているんでしょうね。

Q7:以前のあなたと同じような境遇で、仕事を続けるか、辞めようか迷っている人にアドバイスをお願いします。

A7:やはり、これは最終的には自分で決めることです。「自分はどうしたいのか」を決め、それを実現させるためにいろいろな手を打つことです。踏みとどまって働きたいと思えば、人間関係の改善に力を注いだり、少しでも仕事の効率を上げるために、手順とかやり方を工夫するなど、自分が働き続けられるように環境づくりに励めばいいし、辞めたいのであれば、次の職を探したり、転職のために手に職をつけるなどすればいいと思います。

これはあくまでも私のことですが、今の職場では良好な人間関係を築けましたし、前職を退職したとき、「どこも雇ってくれるところなんてないよ！」と、周りからずいぶんいわれましたが、現にこうして再就職を果たしているわけですからね。いずれにせよ、逆境にあっても自分がしっかりしてさえいれば、何とかなっていくんじゃないかなと思います。



取材に応じてくださった万優花さんのHP
<http://mayu213.hp.infoseek.co.jp/index.html>

“くらくら”の感想



私自身、1年間の就職浪人を経験しています。障害を持つ人向けの合同企業選考会が年に2回ありましたが、採用

されて行くのは、「どこに障害があるんだろう？」と思うほど障害の軽い人や、事務仕事に支障のない部位に障害を持つ人ばかりでした。3級で独歩とはいえ、動作が遅くなる脳性まひの私は明らかに条件的に不利で、とても苦労しました。

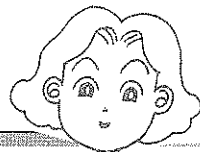
しかし、本当にたいへんなのは就職してからです。万優花さんのインタビューでもありましたが、動作が遅くて人より仕事ができないのに同じ給料を頂くわけですから、同僚や上司との人間関係がうまくいくはずがありません。障害を持つ人たちの退職原因はここにあると思います。本人は必死でも、怒られたり、嫌みをいわれたりの連続の中で、あせってミスを出してまた怒られるという悪循環に耐えられないんです。だって、もともと遅いのに、あせると力が入ってしまい、かえって手先が動かなくなるし、肩や首がガチガチになって痛みが始めるというのが我々の障害なんですからね。どうしようもないんですよ。2,3年働いて働いて辞めることを繰り返して、結局自宅で引きこもるという人を何人も知っています。

この重圧を跳ね返すため、愛想を振り撒いたりとか、上司のみならず同僚にゴマをすつたりとか、これは人に負けないという仕事の分野を作るとか、いろいろやってみました。しかし世間知らずでした。その程度のことは、社会人であればやって当然の常識で、余計反感を買うだけでした。結局たどり着いたのは、ミスしたらはつきり謝



ること、自分だけではできないことは手伝ってもらうこと、ひたすらがむしゃらに働くことの3つ。でも、そうしているうちに理解してくれる人、少ないながらも出てきましたよ。あと大事なのは、休みは友達と集まって、思い切り騒いで、仕事のことを忘れる時間を作るようにすることですね。

「自分に合った仕事とは何か？」
とじっくり考え、
見つけ出したAさん

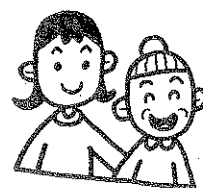


障害名 ウエルドニツヒ ホフマン病(*1)
級数 1種1級 電動車いす使用 全介助
性別 女性

(*1)骨髄性筋萎縮症ともいい、筋の脱力や筋萎縮の症状がある。

Q1:今されているお仕事について聞かせて下さい。

A1:自宅で英会話教室を開いています。一人週に1回、1時間ずつマンツーマンでじっくり教えています。教材は、学校の教科書や旅行用の英会話の本など、生徒の希望するものを使っています。現在、生徒は4名。社会人から中学生まで年齢層は幅広いです。



Q2:この仕事を選ばれた理由は何ですか？

A2:私は、約3年間、パートとして一般企業で建築関連のCADの仕事をした経験があります。

でも、当時強く感じていたのは、通勤がとてもたいへんということでした。加えて、CADのような設計の仕事には、決まって短期の納期があるため、体への負担が大きく、とても一生の仕事にはできないと思いました。そこで、コンピュータの扱いは慣れていたこと

から、プログラマーへの転身も考えたのですが、やはり入力作業が体へ大きな負担になることは間違いありません。……自分に合った仕事とは何か?とさんざん思案した末、子供のころから好きだった「英語」を教えることを仕事にしようと決心しました。「口」なら不自由なく使えるからです。

Q3:この仕事をするために、どんな準備してきたのですか?

A3:3年間パートをして貯めたお金を使って、英会話スクールに4年間通い、勉強に打ち込みました。でも、それ以前からNHKラジオの「基礎英語」や「英会話」は約10年くらいずっと聞き続けていました。というのも、当時は養護学校の訪問教育(*2)の科目の中に英語がなかったため、近所の大学生に教わったり、こうして独自に勉強するしかなかったんです。

(*2)病気のために入院していたり、自宅で療養しているために長期間にわたって地元の学校への通学がむずかしい子どもたちのところへ教員が訪問して学習を行う制度。週3回、1回2時間程度の訪問

Q4:この仕事をして、よかったと思うことは?

A4:「Show me your homework」(=宿題を見せてください)というと、小学生の生徒がノートを開いて、私の手の届く位置に持ってきてくれるんですよ。かわいいでしょ? ちょっと話が横道にそれるけど、こんなふうな幼い頃から障害を持つ人と接して行けば、わたしたちが何を必要としているのか、どんなことをすればいいのかが、すごく自然に身に着けられるんじゃないのかな。



Q5:苦しかったことは?

A5:教材の出し入れやボードに文字を書くなど、介助者に仕事を手伝ってもらえたら、体への負担をぐっと減らせるのですが、現行の制度上、無理なのが残念です。あと、本当はもっと生徒数や授業の回数を増やしたいんです。でも、自分の生活のための介助者探し、ある大学で立ち上げた介助ボランティア育成のサークルの運営や支援費支給制度の勉強会などに追われて、生活が安定せず、なかなか本業に専念できません。



Q6:これから就労を考えている人に、アドバイスをお願いします。

A6:とりあえず、自分に向いていることは何かを考え、それに対して着々と準備を進めていくことが大事だと思います。(できない…)と悲観する前に、(じゃあ、どうやったらできるのか)という方向に発想を切り換えて実行して行けば、道は開けてくるはずですよ。

取材を終えて

逃げ腰会社員の私は、逆境にあっても発想を変えて挑んで行くという姿勢に圧倒され、インタビューの最中「すごいですね!!」を連発してしまいました。読者のみなさんは、いかがでしたか?この2人の体験談が、これから仕事を探し出すための何らかのヒントになればうれしいです。「この人たちは、やろうと思えばできる障害だから自分とは違う!!」なんていうことなけれ。それこそが「じゃあ、何ができるのかな?」と考え、前に進んだこの2人との大きな分岐点なのですから。

どうなる？ 支援費制度？

年明け早々、「厚生労働省がホームヘルプサービスの上限設定を検討している」という事実が発覚し、全国的にこの方針に反対する抗議行動が始まりました。この間の経過は、「自立生活運動最大の危機」ということで、皆様には別便でお知らせさせていただきましたが、4月から始まる「支援費制度」にむけ、まだまだ、それぞれの地域での活動が重要です。今号では、国の動きと、名古屋市の状況をお知らせします。



● 国の動き

「支援費制度担当課長会議」前日の、1月27日に厚生労働省から下記資料の提示があり、交渉に当たっていた4つの日本の代表的な障害者団体（DPI日本会議、日本身体障害者団体連合会、JD（日本障害者協議会）、全日本手をつなぐ育成会）の代表は、いくつかの成果を確認して、大規模な抗議行動を中止することを決めました。

～1月28日に開催された「支援費制度担当課長会議」の資料と同じもの～

障害者ホームヘルプサービスに関する 「国庫補助基準の概要(案)」

1. 基準の性格

予算の範囲内で、市町村の公平 公正な執行を図るための基準。

従って、個々のサービスの「上限」を定めるものではなく、また、市町村における支給決定を制約するものではない。

2. 具体的基準

次の基準とする。

なお、この基準は、市町村に補助金を交付するための算定基準であり、市町村が、交付された補助金の範囲内で、市町村ごとの障害者の特性に応じた運用を行うことを妨げるも

のではない。

- (1) 一般の障害者の場合 1月当たり 概ね 25時間 (69,370円)
- (2) 視覚障害者等特有のニーズをもつ者の場合 1月当たり 概ね 50時間 (107,620円)
- (3) 全身性障害者の場合 1月当たり 概ね 125時間 (216,940円)

3. 経過措置

本基準への円滑移行の観点から、「2. 具体的基準」に関わらず、国庫補助金を「基準交付金」と「調整交付金」の2区分とする経過措置を講ずる。具体的には、次のとおり。

(1) 基準交付金

「2. 具体的基準」を基に算定した額（基準額）を交付する。

ただし、所要の国庫補助金額（見込額）が上記の額を下回る場合には、当該所要額（見込額）とする。

(2) 調整交付金

基準交付金の額が従前の国庫補助金を下回る市町村に対し、原則として、従前額を確保できるよう、交付する。

4. 基準の見直し

本基準については、支援費制度施行後の利用状況等を踏まえ、見直すものとする。

★4団体が評価し、妥結を決めた点

1. 現行通り上限なく必要に応じて支給することを改めて確認することができた。
2. 市町村が『上限』と誤解しないように、「個々のサービスの『上限』を定めるものではなく」と資料の第一番目の項目に掲げることができた。
3. 今回の交付基準は決まりではなく、支援費が始まった後の利用状況を見ながら、見直していくことが確認できた。
4. 見直しについては今後検討委員会を設置して検討することとなった。
5. 検討委員会は、利用者、事業者、市町村、学識経験者で構成され、委員会の構成や運営については当事者団体と相談しながら行われることが確認できた。
6. 現在のサービス水準を下げないことを文章で改めて確認することができた。

★この間の日本の障害者運動の成果

1. 騒動が始まる前の振り出しにやっと思った日本の代表的な4団体が結束し、最後まで一緒に戦えたこと（すごい力です!!）
2. 1人、1人が強い意志で動けば、変わっていくことが実証されたこと（すごい自信です!）
3. 1人1人がそれぞれできる活動をしたことで、支援の輪が広がったこと（すてきな宝です!）
4. 都道府県、市町村と一緒に戦えたこと

★ふりがえって…

本当に貴重な成果があったと思います。でも、本当の戦いは、これからです。各自治体では、聞き取り調査がほぼ終わり、1人1人の支給量の検討がされています。前述の運動の成果、厚生労働省の見解をしっかりと自分のものとして、今度は、市町村の窓口で自立生活を勝ちとっていきましょう!

●名古屋の状況

名古屋市内の障害者団体と障害福祉課との交渉記録より

Q1: 上限の目安について。前回の交渉では「最大限で申請してほしい」ということだったが、ある区では、ホームヘルプは1日7時間だといわれた。支援費は新しい制度なのにどうということか。

A1: 区役所の担当者会では一律の上限はないと説明しているので、周知徹底させる。決定方法については、日常生活の状況や、一日の生活の流れを具体的に聞きながら必要な時間、回数を決めていく。居宅介護を例にすると、食事・入浴・調理・洗濯などの項目があり、各項目ごとに目安となる時間や回数を設けている。ただこれは上限と言うことではなく、障害の状況などから判断して必要があればこれを越えて決定することができるということにしているので、上限を個々で決定しているわけではない。移動介護については、利用方法によって大きく二つに分かれている。一つは、社会生活上必要不可欠な外出。これは本人が必要とする時間で決定していきたいと考えている。もう一つは、余暇活動と社会参加のための外出。後者の場合については、今のところ国は「通年かつ長期にわたる外出は認めない」という考え方を示しているので、余暇活動などを理由にした活動に関しては、一定の制限を設けざるを得ないと考えている。デイサービスは、本人が希望する日数で決定していくとしているが、月20日を上限と考えている。短期入所についても、本人が希望する日数としているが、原則として7回を限度としている。ただし、必要だと認められれば、3ヶ月間以内の期間であれば、決定ができると考えている。

Q2: デイサービスの「20日」という根拠はどこからでて来ているのか?

A2: 今、利用者が非常に少なく、9ヶ所しか

ないという需要量と供給量の関係もあって、20日という事にしている。

Q3:一律上限は設けていないと言う説明があったが、「移動介護」の社会参加に関する事は一定の制限を設けざるを得ないということだが、基準はないのか？

A3:今のところ、余暇活動と社会参加のための外出については、一定の制限を設けざるを得ないのかと思っている。ただ、月24時間、または、12回以内と言う選択なので、1回あたりの時間数が長い方だと、実際はもっともっと時間数が多くいると思っている。

Q4:宮城県の施設廃止宣言について、名古屋市はどう考えるか。

A4:在宅を重視していく。かといって、いままでの施設の役割は否定できない。どれだけ予算が確保できるかが課題。流れとしては当然だが、スピードや方法を考えなければならない。

Q5:どれだけの登録事業所を考えているのか？

A5:数値は考えていない。ニーズの量を予算化している。

Q6:24時間のニーズに対して名古屋市はどう対応するのか？

A7:今日の段階では言えない。個々の事業所に参入を強く働きかけていく。

Q8:65歳以上の障害者は介護保険になるのか。

A8:介護保険に移行する。ヘルプが十分でなければ支援費を上乗せする。

.....

「愛知県障害児の地域生活を保障する連絡会」と「障害福祉課」との懇談の記録より

要望1:学童の送迎に支援費でヘルパーを使いたい。(小学校から学童保育所まで)

要望3:学校からの付き添い要請時、支援費でヘルパーさんに付き添いお願ひしたい。

A:児童ホームヘルプでは、理由の如何(就労も含む)に関わらず、保護者の付き添いできない時に、利用出来ると考えている。

要望2:トワイライトスクールに支援費でヘルパーさんと参加させたい。

A:教育委員会が主管で、スポーツ振興会に委託事業で、本来の主旨としてノーマライゼーションを考えると付き添いをつけて参加するのではなく、トワイライトスクール運営側が人員配置を考えるべきで、支援費でのヘルパーの利用はダメ。

要望4:中学・高校になったら、支援費で放課後・長期休暇に児童デイサービスを利用したい。

A:県内では児童デイサービスとして、運営しているところがあるが、名古屋市内ではない。児童デイサービスの対象として、幼児から小学生までが国(9月にでたQ&A)の認めるところであり、中・高生は対象外。但し年度末に新しい通知が出される予定なので、その時にどのように変わっているかは不明。

質問:今障害福祉課からアトランダムに配布されているアンケートの意図について。(何を聞きたくて、何を目的にアンケートしてるのかわからない。という声が多いため)

A:平成6年度から新世紀計画という福祉目標があるが、それが15年までの計画でその後の改定の為の基礎アンケート調査。来年度までに改定予定。知的障害者のニーズの調査が必要なため行いました。今回の支援費とはまったく無関係。市内より無作為に2000人を対象として行ったもの。



要望5:ショートステイはあけぼの学園（三好学園、愛松学園）だけでは足りない。

A:宿泊に関しては、国に施設をふやして欲しいとお願いしている。通所施設は日帰りショートステイができる。今後、法人の通所施設が日帰りショートステイの事業所に手を上げて、その受け入れで、学齢児（小・中・高）の受け入れをするのは構わない。

要望6:ホームヘルプに利用限度がある理由（必要な人は毎日必要であり、本人の事を一番に考えてほしい。）

A:一定の上限を設けるのではなく、日常生活、本人の状況を聞いた上で、その人で、その人に必要な分利用決定していく予定。決定は区役所の福祉課。16区一律の決定の設備を行っています。1月末までが支給申請。2月にいっせいにまとめて決定する。予算の関係があるので、早めに申請した方がいいが、早い者勝ちではない。

要望7:入浴介助等、同性介助の保障は必ずして欲しい。

A:各事業所に要望を出して欲しい。その事業所の対応になるのですが、利用者の要望に答えられるよう指導していきます。男性のヘルパーが少ない。

要望8:ガイドヘルプ（移動介護）ホームヘルプ（身体介護 生活援助）の詳しい内容を表示してほしい。

A:ガイドヘルプは以前上限があった。多分それは残るかもしれない。どんなことが使えるのか、もっとわかりやすいパンフ等が必要だと思っている。出来るだけ分かりやすいものを整理しながら出していきたい。PR不足なので、窓口で聞いてもらえると、答えます。

要望9:今回ケアマネージャーの役割を区役所の職員が行うが大丈夫？

A:各区によって、違いの出ないようにしていきたいと思う。介護保険開始の時と同様に混乱は多少あると思うが、よりよいものを作っていきたいと思っている。

要望10:自閉症児は見守りということではなく、身体介護として扱って欲しい。

A:自閉症児に関しては、身体介護として扱うことが良いと思っている。

愛知県障害児の地域生活を保障する連絡会
TEL : 052-884-2726 FAX : 052-872-1974

●まとめ●

名古屋市の1月末現在の障害児・者のホームヘルプサービス申請件数は、のべ2,406件となっている。（身体介護、家事援助、移動など重複申請も含む）これに対し、ホームヘルプサービス登録事業者はまだ4件。（付録参照）しかも、その多くが、月～土の9時から18時、お正月はお休み…。自分でサービスを選べるのが支援費の最大の特徴、でも、選べるところがない。支給量を決めるのは行政…。まだまだ厳しい状況は続きます。でも、この間、闘い、交渉を続けた運動の成果、国の「上限を設けるものではない」、名古屋市の「必要なだけ申請して下さい」という情報をしっかり頭に入れ、サービス利用の必要性を窓口担当者にも理解してもらえるようにしっかり伝えていきたいと思います。支給量の根拠となる資料があると説得力が増します。もし、支給決定が満足のものではなかった場合は、行政不服審査法に基づき、決定を知った日の翌日から60日以内に異議申立てができます。不服申立期間も支援費（その時点で決定された量のみ）は利用できます。何か困ったこと、わからないことがあれば、ご相談下さい。

2つの団体の活動を取材したので、紹介します。

普通学級に通う肢体不自由 児のための会「うさぎの会」

この会は、「普通学級に通っている肢体不自由児のための会」として、平成12年に、名古屋市
中川区の地域療育センターに訓練などに通って
きている肢体不自由児の親たちが中心になって
作りしました。「いろいろな交流会や勉強会に参加
してみたけれど、普通学級に通っている肢体不
自由児の情報ってなかなか集まらないな。」「う
ちは車いすで通っているけれど、他に車いすで
通っている人は、どうしているんだろう。」そんな
悩みを持った親たちが、情報交換や勉強会など、
子供たちの自立を願って活
動をしています。現在では、就
学前～中学校まで、いろいろな
年齢の子どもたちのお母さん
20名ほどの方が参加しています。



◆こんなことをしています。

地域療育センター1号館の場所を借りて、月に
1度、会を開いています。将来のことを考えなが
ら就学に関することや学校生活、生活一般に
ついての情報交換をしています。最近の勉強会
では支援費制度について取り上げました。

また、子供たちの将来にとって、他の施設や団
体を知っておくことは、いろいろな面で得るも
のがあるのではとAJU自立の家やライトハウスへ
見学に行っています。

◆代表の方にお聞きました。

Q：AJUを見学したときのご感想は？

A：子どもの年齢が低いため、保護者の目で見
学させていただきましたが、「僕達は親の面倒だ
って見るつもりですよ。」の言葉には、目からう
ろこが落ちた思いがしました。お話をうかがう

につれ、たとえ体に障害があっても、AJUの
方々のような大人に成長してくれたら、いや成
長するようやってみよう！そんな気になり、な
にか肩の荷が下りたような明るい気持ちで帰路
に着きました。

Q：どんな情報が欲しいですか？

A：成長後、同じように障害を持つ人たちが、
どう立ち立っていったかという情報や、介助
員や支援費制度についてです。

Q：切実に希望していることは何ですか？

A：充実した介助員体制、それから支援費制度
を使って学校への送り迎えができるようになって
欲しいし、18歳以上も利用できる療育セン
ターのような施設も欲しいです。

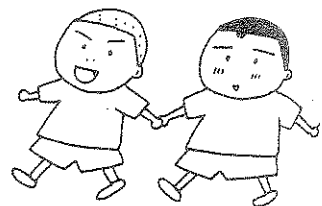
Q：今後の予定は？

A：普通学級に通っている肢体不自由児の数は
とても少ないので、できればすべての方とお知
り合いになりたいという大きな夢を持っていま
す。中川区という名古屋の端ですが、お近くの
方はぜひ遊びに来てください。念願のHPを公
開することもできました。ぜひそちらも見てく
ださいね。これからは情報を必要としている人
へ必要とされている情報を発信できればと思っ
ています。

◆「こうさぎの会」も始めました。

うさぎの会との並行開催を原則とした、子供た
ちの会です。

親と離れ、ボランティアとの交流を通して自立
を見つめよう、と始まった会で、現在では、普
通学校では経験できない障害
児同士の付き合いを通し、ま
たはボランティアを交えて経
験することにより、自分に自
信を付けていこう、という課
題もうまれてきました。



◆会員は随時募集してます。

対象：普通学級に通っている肢体不自由児に関わりがある方なら、どなたでもOK。

*現在、会員は名古屋市内 名古屋市近郊の方、普通学級から養護学校へ変わられた方など。

会費：現在1000円だが、来年度から1200円の予定。(会報・資料の印刷、郵送料)

※会員になると月1回行われる定例会(勉強会は不定期に実施)の報告が記載された会報が郵送される。

定例会の場所：地域療育センター1号館

名古屋市中川区小本1丁目20-48

TEL052-363-0231 FAX052-361-9560

☆うさぎの会に関することは下記へ。

森さん(17時まで) TEL 090-1284-7135

中島さん(20時以降) TEL 090-7304-4936

※電話に出ないときは留守電に入れてください。

E-mail usaginokai@hotmail.com

URL http://usagi-c.hp.infoseek.co.jp/

★最近の障害児の学校事情★

名古屋市が普通学校に

介助アシスタントを派遣!

名古屋市教育委員会は4月から、小中学校の普通学級に通う肢体不自由児の介助アシスタント(仮称)を派遣する方針で、新年度当初予算に、人件費約5000万円を計上しました。2月に開催される議会で決定されます。

これまで多くの学校が、校内の移動やトイレ介助などを家族に要請していましたが、これが決まれば障害を持つ子供達が地域の学校へ通うための大きな飛躍となります!



養護学校に看護師を配置!

愛知県は、新年度から肢体不自由児が通う県立

の養護学校6校で医療ケアを実施できる看護師を配置することを決めました。配置されるのは、名古屋、港、豊橋、岡崎、一宮、小牧の各養護学校で、医療的ケアが必要な児童、生徒が合わせて約130人通学しています。各校に看護師1名を配置し、吸引やけいかん栄養などの医療的行為に対応します。養護学校なのに、これまでは家族に付き添いを要請していた...やっとか~という実感。

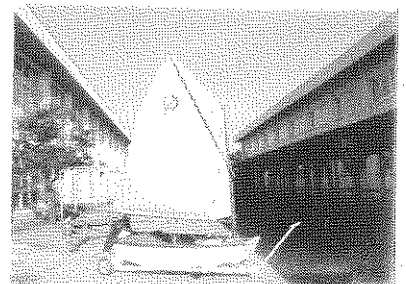
埼玉県教育委員会の取り組み

「障害児の普通学級への就学」について、埼玉県の教育委員会は、「障害のある子どもとない子どもと一緒に学ぶ流れを作るのが今日的な教育の課題。そのために最大限の努力を払っていきたい」と積極的に取り組んでいく考えを示し、4月から特殊教育振興協議会を設置し、現行制度の問題点や施設整備なども検討していく。01年のデータでは、市町村教委が養護学校などへの進学を勧めた児童生徒計671人のうち、約45%の305人が普通学校に進んだ現実もあるようだ。

ヨットが操縦できるよ!

セーラビリティ伊勢が誕生!

障害を持っている人や子ども、高齢者らがヨットなどのマリンスポーツを通じて、海に親しみ、自立心を生み出すことなどを目的とする「セーラビリティ伊勢」が昨年12月に誕生した。同会は、観光地のバリアフリー化に取り組む「伊勢志摩バリアフリースポーツセンター」のメンバーや、高校のヨット部顧問OB、障害者ヨット世界大会出場経験者らが発起人となって準備を進めてきた。



◆セーラビリティとは

身体障害者のためのセーリング支援活動としてオーストラリアで始まった。それが今では、sailingとabilityが一緒になってできたこの言葉のように、障害者のためだけのセーリングではなく、障害、年齢、経験に関係なく、誰もが自由なセーリングを楽しむ活動として世界各国に広がっている。日本では1999年に4隻のアクセスデインギー（セーラビリティ活動のために作られた手動操船小型ヨット。商品名）が、オーストラリアから大阪市に寄贈されたのを契機に、ボランティア団体であるセーラビリティ大阪が維持、運営を行い、活動をつづけてる。

◆セーラビリティ伊勢さんに聞きました。

現在、会員は子ども（小学校低学年）を含め11名で、車いすの人1名、杖の人が2名入っている。障害を持っている人の年齢は20代後半～30代前半だが、年齢制限はない。

Q：デインギーとは？

1人～2人で乗れるくらいの小型ボートの総称。デインギーの種類OP艇（子供用に開発された船で小中学生までが乗っている）を改造して乗りやすく、操縦しやすくしたのがOP改造艇で、2艇を所持している。OP改造艇は安定性が良く、ほとんど転ぶことがないので障害を持っている人や高齢の人でも安心して操縦できる。

OP協会（OPに乗ってセーリングを楽しむ人をサポートする会）

<http://www.japan-opti.com/whatop.html>

Q：操縦はどのようにするの？

A：船体中央のジョイスティックを左右に動かして方向を変える。ブームの出し入れ（帆セールのコントロール）はロープの調整（一般のヨットと同じ）で行う。

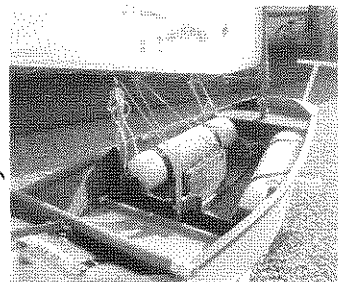
Q：障害によっては、力が弱いとか、不随意運動等あるが、OK？

A：実際、手や足のない人でセールの操作を自動でできるよう改造して乗っている人もいます。視覚障害の人も乗っている。この場合、スタッフが同乗または別々のデインギーに乗って誘導

する。ヨットへの乗降（介助はしてもらえる）のときが大変だが乗ってしまったら快適。

Q：体位が保持できない場合は？

A：伊勢にあるデインギーのシートはハンモックのようなものしかないが、シートベルトのあるシートを取り付け、操縦している人もいます。個人に合わせた様々な補助具を取り入れることにより誰もが楽しむことができる。セーラビリティ伊勢では残念ながら現在予算などの都合により、これらの補助具はない。ただ、どうすれば乗れる



のか？といったことを考えていくことはできるので、障害が重いから無理だと思わず、挑戦してみたい。

Q：障害を持っているお子さんの場合は、スタッフさんといっしょに乗るの？

A：今のところ、セーラビリティ伊勢では障害のあるお子さんに乗っていただいた経験はないが、ケースバイケースだと思う。希望者がいれば一緒に乗ることは可能でしょう。

◆会員は随時募集してます。

会費：月1,000円（家族で入会の場合、1家族、月1,000円）、会員以外で乗艇される方は、通常保険料として1人300円必要。

活動内容：毎週土曜日、練習会 乗艇会 勉強会を予定している。初めての方も歓迎！

トイレ：和式トイレを手すり付の洋式に変えた。中も広いので車いすで利用できる。

場所：三重県伊勢市大湊町1125-10 ゴーリキマリンビレッジ内

★問い合わせ

伊勢志摩バリアフリーツアーセンター

三重県鳥羽市鳥羽1-2383-13 鳥羽一番街1F

TEL0599-21-0550 FAX0599-21-0585

担当：橋本、加藤

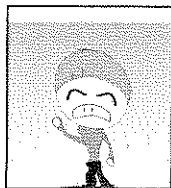
E-mail iseshima@barifuri.com

URL <http://www.barifuri.com/>

開局時間 9:00am～5:30pm 木曜定休

でっちゃんご~す。スタジオ観覧に行ってきました！

何か楽しいことをやってみようという事で、いくつかのテレビ局の「スタジオ観覧」に応募してみました。その中で、CBCで放送されている『鶴瓶のスジナシ！』（毎月第3土曜日16:00~16:54）に当選しスタジオ観覧に行ってきたので、報告しますね。



『スジナシ』

みなさんはこの番組をご存知でしょうか？笑福亭鶴瓶さんと様々なゲストの方が毎回違う設定の舞台上、スジなし、リハなし、打ち合わせなしのぶっつけ本番でドラマを行なう番組です。観覧者にも本番が始まるまでゲストが誰かを教えてくれません。だから、ワクワクも驚きもいっぱいです。

（毎回約100名を招待、当選者には郵送で日時などの連絡あり）

私はメールで応募！

下記CBCのホームページで、指定された様式に記入することで申し込みました。私は、ご意見・要望のところに「車いすを利用しています」とひとこと書いておきました。

<http://hicbc.com/tv/sujinashi/info/index.htm>

★その他の応募方法

ハガキでの応募

記入する項目：住所・氏名・年齢・電話番号と番組の感想・参加人数(計5名まで)を明記

〒460-8405 CBCテレビ制作部

「スジナシ」係へ

自宅にCBCから電話が！

「〇月×日スタジオ観覧へきてください。2名まで招待します」って…。応募したときに「車いすを利用しています」と書いたので、「何か配慮が要りますか？」と、親切でした。言語障害

がある私の言葉もおおよそ、わかったみたいです。めずらしい！この連絡があった時から1週間後がスタジオ観覧でした。予定をいっぱい入れている人には、調整が大変かもしれません。実は私もこのために予定をキャンセルしました。

招待ハガキ到着！

日時：〇月×日 日曜日

16時50分

CBC東玄関集合 時間厳守

途中入場はできません。

立ち見の可能性もあります。

18時45分終了予定

再度CBCから電話が！

「16:30までには来てください。CBC館内はバリアフリーにはなっていないし車いすトイレも少し離れた場所にあって、ご迷惑かけるかもしれませんがよろしくお願いします」ってさ。

いよいよ当日！

ちょっと早めにCBCに到着。普段、私は電動三輪を使用しているのですが、事前の連絡で、バリアフリーではないってことだったので、手動車いすで行きました。東玄関は当日、工事をしていて、南玄関が集合場所になっていました。まだ誰もいなくて、少し待っていたら、ディレクター（電話をかけてくれた人）が「今日は寒いし、まだ時間があるのであちらで待っていてください。お連れさまが来られたらこちらに案内しますから」といい、南玄関の3段ぐらいある段差をスタッフ3人で車いすを持ちあげ、正面玄関のロビーに案内してもらいました。少しして待ち合わせをしていた本誌編集部のKYONちゃんがスタッフの人に案内されてきました。

新館の3階 車いすトイレへ…。

16時30分頃、「トイレはいいですか?」といわれたので案内してもらおう事にした。ディレクター、スタッフの方は、とても親切に対応してくれました。新館のトイレへ案内されたけれど、実は、待っていた正面玄関のロビーにもありました。ディレクターが知らなかった様子。私たちは、探検できておもしろかったけれど。

車いすトイレ：2ヶ所（旧館の1階 正面玄関 入って左側と、新館の3階）

スタジオに突入!

私たちは、他のお客さんよりひと足先に入った。スタジオは、カメラなどの放送機材があり思ったより随分狭かった。はじめにディレクターから本番中に絶対、笑っていけないことなど説明があり、鶴瓶さんが登場。前振りには、鶴瓶さんとお客さんとの掛け合い。私も鶴瓶さんに「そんな端でみえまっか?」と声をかけられた。そして、ゲストは、温水 洋一(ぬくみず よういち)さんでした。NHKの朝の連続ドラマ「まんてん」の気象予報会社の社員として出演中、中年のなかなかしづめ?の俳優さん。

今回の設定は、「ボロ事務所」。

鶴瓶さんは、スーツにネクタイ、温水さんはラフな普段着でスタジオに現れた。本番中は、出演者が動くたびに照明やマイクが動いているのにはびっくりしました。そして、意外な展開、「お宅のビルが傾いてきてるんです…日に日に傾いてきていて…丸い物を置くと転がると思うんですが…」というセリフで、温水さんが立ち上がって、机の上に円筒形のを置く。「ほら…」と言いながらも明らかに意図的に転がしているなど、無理やりな状況もあり、笑いをこらえるのに必死でした。また、テレビではわからない役者さんの表情などもまじかで見られ、おもしろかったです。

筋のないドラマ収録後、取り終わったばかりのVTRをモニタでみながらトークします。

「あんた弱い割には思い切った話しを持って

きましたな…。そやけど温水さんは攻められる方が似合うんです。」と、その展開にしたことを鶴瓶さんが説明。このVTRをみながらのトークも二度おいしい。

KYONちゃんの感想

スタジオに入る前にゲストを聞き出そうとしたけれど、男前でとても親切なディレクターさんは、にこにこ笑うだけで本番まで言えませんでした。織田裕二だったらどうしよう…とワクワクドキドキが続く。観覧席は舞台に向かって、真ん中に通路を挟み左右に分かれている。私たちは、舞台に向かって右側の端に案内された。(後日テレビのオンエアで見どころ、たくさん映りたいなら左側の方がいいみたい)座る場所はどこでも問題なさそうだし、私たちは他のお客さんより早く集合しているので好きな席を選ばせてくれればいいのにと不満もあったが、でっちゃんがいいというので、黙っていた…。本番は、とてもおもしろかった。鶴瓶の人柄が出ている感じで、とてもあたたかい雰囲気。お客さんとの掛け合いも、ゲストとの掛け合いもとてもおもしろくて、私に話を振られたらどうしようとドキドキしていた。ゲストとのぶっつけ本番のドラマももちろんおもしろかったけれど、カメラマンや音声さんなどスタッフがみんな楽しくやっていて、番組を盛り上げている雰囲気もとってもよかった。ホントにみんなが楽しんでいるというかんじのスタジオだった。ぜひ行ってみることをおすすめします。ちなみにオンエア、私一瞬…画面の1/3に映りました…。

スタジオ観覧・見学に応募してみよう!

インターネットのYAHOO(ヤフー)などの検索エンジンで「スタジオ観覧」「スタジオ見学」で検索をすると出てきますよ。

<テレビ局の観覧募集>

TBS <http://www.tbs.co.jp/info/spectator/>

日本テレビ http://www.ntv.co.jp/sub/wanted_index.html

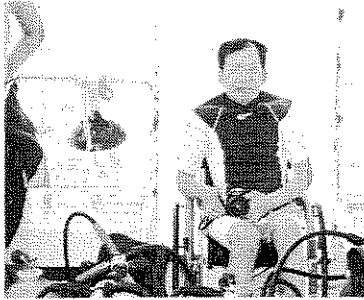
フジテレビ <http://www.fujitv.co.jp/jp/present/kanran/html>

久々の原田敏夫さん
(頸随損傷、車いす利用)のコーナー

「私、ダイバーになりました」

きっかけは？

体験ダイビングを始めて3年目、ある人から頂いたチケットで国際水中映像フェスティバルに行ったのがき



っかけでダイビングスクールに入り、スキューバーダイビングのライセンス（オープンウォーター、通称Cカード）を取りました。スキューバーダイビング実現の条件は、一に本人のやる気、二に医者 の許可です。

どんな団体があるの？

日本に於けるスキューバーダイビングの認定団体にはPADI（パディ）、CMAS（クマス）、NAUI（ナウイ）、SSI、DACS、ISC、JUDF、JULIA（ジュリア）、JBDAなどがありますが、障害者を受け入れている団体はPADI、JULIA、IAHDジャパン、JBDAです（他にもあるかも知れません）。

障害者を受け入れてくれる所は？

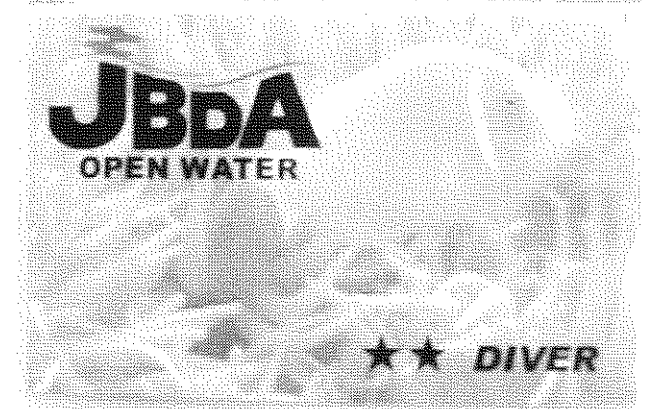
これらの中でJULIA（Japan Under Leaders & Instructors Association）とJBDA（Japan Barrier-free Diving Association：日本バリアフリーダイビング協会）は障害者を対象にして設立された団体です。JULIAは米国で設立されたHSA（Handicapped Scuba Association）の日本支部、IAHDジャパンはIAHD（Int

ernational Association for Handicapped Divers国際障害者ダイビング指導協会）の日本支部で世界的に認知されているそうですが、JBDAの方は日本でしか認知されていないようです。但し、JBDAでライセンスを取って海外へダイビングに行く時には、受入先に状況を連絡してくれます（他の団体でも同じだと思いますが…）。

どういふことをやるの？

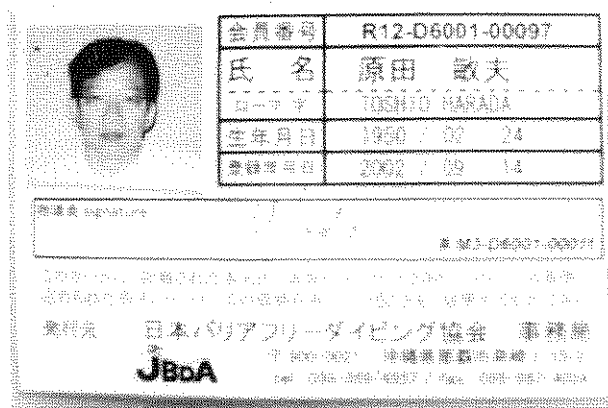
現在、障害者を受け入れているPADIでは障害者に対応した指導プログラムが準備されていないため、現在は健常者と同じ指導プログラムで行っているようです。設立の経緯からするとJULIA（HSA）、IAHDとJBDAが最も各種障害に対応した指導プログラムを持っているのかなと思いますが、JULIA、IAHDについては詳細を聞いたことがないので分かりません。

私はこの辺の事情を知らずに、中部潜水連盟からまわり廻って紹介された、CMASの障害者を受け入れてくれるというダイビングスクールで学科 実習の講習を受け、順調に合格しました…が、ライセンス申請中に、CMASではなく、JBDAから発行されることが分かりました。



PADIは障害者を特別扱いしないという理由でライセンスカード上でも区分けしていないようですが、JBDAは障害の程度に合わせて無印

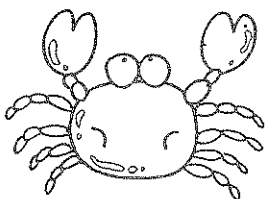
(介助不要)、1スター=★(一部介助)、2スター=★★(半介助)、3スター=★★★(全介助)に区分されており、ライセンスカードに印された★の数でどの程度の介助が必要かということが判るようになっています。



私はC6, C7の頸髄損傷なので★★、ウエットスーツ、BC(浮力調整)ジャケットやタンクなどの着脱は手伝ってもらわないとできませんが、水中でのBC操作や移動は自分でできるということになります。これら进行操作できるように専門知識を活かしてショップ側も色々工夫してくれますが、障害者本人からの提案も重要です。

どんなものが要るの?

体験ダイビングであれば、水着以外は全てレンタルがあります。一般的にはタンク以外の機材は自分専用に揃えている様ですが、全てを揃えるとかなりの出費になりますので、シュノーケル、マスク(眼鏡の人は度付を作ると便利)、手袋、ウエットスーツ、これらを入れるバッグぐらいでしょうか。私は各種工夫を施すために専用のBCジャケット、フィン(脚は動かないが、バランス用に)、ダイブコンピュータ(腕時計のようなタイプが多く、深度や潜水時間などがわかる)、ログブック(潜水記録帳)も持っています。



エピソードI

ちょうど同じ頃、名古屋市の身障者スポーツセンターのプールでバリアフリー体験ダイビング教室が開催され、同じダイビングスクールが係っていたことから、7月末に行われた越前海岸での体験ダイビングと私の海洋実習が重なり、一緒に出掛けるといった偶然もありました。その後10月末に、同じバリアフリー教室への参加メンバー3人と沖縄に行く機会もありました。こういう時に、ライセンスのあるなしで、ファンダイビング(深度10~15mまで潜れるなど)と体験ダイビング(5m程度までしか潜れないなど)という差が出てくることとなります。

どこを選んだらいいの?

どの認定団体でライセンスを取るのが良いかということは一概には言えません。例えばPADIでは障害の程度とは無関係に、所定のチェック項目全てが基準レベルに達したと認定インストラクターが判断すれば合格となるようですが、JBDAではマスククリア、シュノーケルクリア、レギュレータ脱着/クリア、耳抜きなど自分でできないと危険であるという項目をマスターすることが必須条件で、それ以外の、介助の人が手伝うことにより危険が無くダイビングが行えると判断されることは手伝ってもらうことができます。

JULIA, IAHD, JBDAの各支部は障害者が直接行っても対応できますが、PADIについては機関誌による広報はあるものの、障害者が参加している一部の支部を除いては殆ど知らないようです。また、CMASなどの場合もそのスクールのオーナーがバリアフリーに興味を持ち、JBDAの講習を受けているインストラクターがいないと対応できません。

Cカードを持っていても実際にダイビングに行く場合には、一人でもできるスキーと違

い、通常は根城にしているダイビングクラブでグループで行ったり、行きたいダイビングスポットの受入先を紹介してもらって行くことになるので、近くの面倒見の良いダイビングクラブでライセンスを取るのが良いでしょう。こういう状況を理解した上で認定団体を選んで下さい。

どんな人が取れるの？

冒頭で言ったように、ダイビングをしてもよいという医者（または診断書。海外でダイビングをする時には英文のものが必要です）があり、障害による残存機能で問題がなければ前記団体で受け入れてくれます（但し、各スクールに車いすトイレがあると

いう保証はありません）。高齢者を初め、軽／中／重度・聾啞・視覚等様々な障害を持った方でも自主性のある方が実際にライセンスを取得されています。沖縄では長野県から全盲の女性が一人で受講に来られていたのには驚かされました。



やる気のあるあなた！

スキューバダイビングをやってみませんか？名古屋市身体障害者スポーツセンターでも紹介してくれると思いますし、私にご相談頂ければ分かる範囲でお答えします。

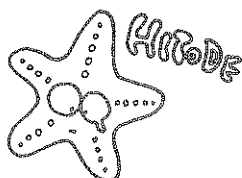
連絡先：私は殆ど留守なので

E-mail: harabou@mb.i-chubu.ne.jpで！

名古屋市身体障害者スポーツセンター

名東区勢子坊2-1501

TEL 052-703-6633 FAX 052-704-8370



環境はどうなっているの？

私が行った大須のスクール（名古屋ダイビングセンター）には車いすトイレはありませんが、若宮大通を挟んだ向かい側には名古屋市美術館があります。プール実習に使うスポーツプラザYYY（駐車場から受付まではエレベーターがありますが、中は殆ど階段）は八事日赤の隣なので時間に余裕があればまあまあ安心。海洋実習でよく行く越前海岸の米ノ（コメノ）海水浴場には駐車場に車いすトイレ、海岸までのスロープもあります。尾鷲（八鬼郷）は段差が豊富、トイレは一般用のみで車いすでは不可。JBDA本部（那覇市）、伊豆の赤沢ダイブセンターには車いすトイレやスロープがあります。



参考情報

- JBDA（本部：沖縄、中部地区の支部：名古屋市）<http://www.ryukyu.ne.jp/~jbda/>
- JBDA名古屋支部…名古屋ダイビングセンター
アクアビット：加藤喜久
〒460-0011 名古屋市中区大須2-2-18
TEL：052-222-7666 FAX：052-221-1654
- JULIA（本部：大阪、中部地区の支部：伊勢市）
<http://www.julia.ne.jp/>
- IAHDジャパン（本部：東京、中部地区の支部：名古屋市）
<http://www.npo-iahd.org/>
- CMAS（日本本部：東京、中部地区の支部多数）
<http://www.japan-cmas.co.jp/>
- PADI（日本本部：東京、中部地区の支部多数）
<http://www.padi.co.jp/>

参考文献

ウェルカム！ハンディキャップダイバー
椎名勝巳著 中央法規 定価2,000円(税別)
ISBN4-8058-2054-3

「〇〇って 番外編 何だろう」

モンゴルってどんなだろう？ Part 2

マサルです。ちょっと期間があいてしまいましたが、夏休みを利用して参加した、「ナイスハートツアーinモンゴル」研修ツアーの報告をします。今回は“モンゴルの障害者事情”についてです。実は、以前まで原稿を保存していたパソコンが年末に突然壊れてしまって…泣く泣く新しいパソコンで、思い出しながら書いています。

マサル：その前に、前回の話、少し覚えてるかな？
ロダン：なんか、モンゴルって、あんまり建物がなくて、大きなデパートも停電しちゃうくらいなんでしょ？それに草原ばかりとか…主要な交通機関は、馬。



マサル：う～ん、だいたいあってるけど、特に障害を持っていない人だったら、生活は出来るような空間なんだよね。日本が便利すぎる、ってだけでさ。

ロダン：それは今の日本が便利になった、ってコトでしょ？

マサル：そうだねえ。だから、僕もよくわからないけど、50年くらい前の日本だったら、ちょうどこんな感じだったのかなあ、って感じの国だったよ。

ロダン：それって、どういうこと？

マサル：まず、道はあんまり舗装されてなくて、ところどころ土がむき出しだったね。日本でいえば東京に当たる、首都ウランバートルの中心でも、そんな感じだった。



ロダン：じゃあ、道はガタガタだったんだね。

マサル：そうだねえ。車いすを利用する人も一緒に行ったんだけど、手助け無しじゃ街の中を一人で移動するのは難しかったよ。

ロダン：道が悪い、ってだけじゃなくて？

マサル：歩道と車道の段差も、20cmくらいはあったしね。コンクリ舗装が割れていたり…っていうよりは、ちゃんと舗装してある部分の方が少ないくらい。

ロダン：店とかはどうなの？

マサル：前回例に出した“国立デパート”だけど、建物の入り口はフラットだったよ。だけど、入り口までに階段や段差がいっぱいあったし…。

ロダン：ほかには？

マサル：スロープみたいな物はなかったなあ。それに、4階建てなのに自由に使えるエレベータが無いんだ。

ロダン：それじゃ、車いすを使う人はどうやって利用するの？

マサル：店員に頼んで、荷物用のエレベータを使わせてもらってた。

ロダン：すごく不便じゃん！

マサル：うん。その不便さはデパートだけじゃなかったけどね。

ロダン：前回の話に出てた“ゲル”とか？

マサル：あれは“ちょっと豪華なテント”って感じの建物で、室内に入るには段を越えなきゃいけない。当然、車いすだけじゃ無理だから、みんなでかついで。

ロダン：トイレとか、どうするのさ？

マサル：身障トイレは…無かったなあ。僕に見つけられなかっただけかもしれないけど。見たのは、ウランバートル空港の中だったよ。

ロダン：ホテルの中くらい、大丈夫なんだよね？

マサル：前回の話で覚える？“エレベータに閉じこめられた”って。

ロダン：荷物用のエレベータじゃないよね…？

マサル：うん。普通の、人が乗るためのエレベータなんだけど。でも、そのエレベータホールに行くまでに、階段が10段くらい。

ロダン：じゃあ…

マサル：当然、かついで上ったよ。

ロダン：なんか、マサルの話を聞いてると、モンゴルの障害者事情って、むちゃくちゃ悪いみたいなんだけど…。

マサル：でもさ、日本だって昔はこんな感じだったんだから。今でこそ、日本ではあちこちで車いすの人を見かけるようになったけど、それは街の中が障害を持っていても使いやすくなってきているからこそ、じゃないのかな？

ロダン：それには、たくさんの法律とか、制度とか、車いすを使っている人たち自身の運動とか…。

マサル：そうだね、世界中どこの国でも、どんなところでも、初めから“誰にでも”使いやすい場所なんて無かったんだよ。

ロダン：じゃあさ、これだけ不便なモンゴルでは…。

マサル：そう、障害を持った人を街中で見かけること、なんて無かったね。残念だけど。

ロダン：じゃあ、モンゴルに障害者はいないの？

マサル：そんなことはないよ。ちゃんと会って話しましたよ。



だけど、外に出てくる手段が少ないんだ。例えば、街の中の段差だけじゃなくて、目が見えない人にとっての点字だとか、盲導鈴（音で方向や場所を知らせる物）や音の出る信号機はないし。極端なコトを言えば、トイレの手すりだって見なかったよ？

ロダン：じゃあ、モンゴルって、まだまだの国なんだね…。

マサル：僕もそう思った。だけど、障害を持った人に出会ったときや、現地でガイドをしてくれた人に言われたんだ。「モンゴルは、これからの国ですから」って。

ロダン：どういうことなの？

マサル：まだ“なにもない”からこそ、これから“何でも作れる・作り出していける”ってコトだよ。今は、先進国といわれている他の国からの援助なしでは、障害を持っているいないにかかわらず、毎日暮らしていくのがやっとだけど、がむしゃらに頑張って間違った方向に行ってしまった国とは、また違う道を選んでいける国だと思うよ。

ロダン：モンゴルが便利になる時が楽しみだね！でも、今興味のある人はどうやっていけばイイのかなあ？

マサル：成田と関空から週に1便ずつ、直行便が出てるよ。

ロダン：そうじゃなくてさ、障害を持ってたら行けないのかなあ…。

マサル：いや、そんな事はないんじゃないかな。僕と一緒にいった障害を持つ人たちの中にはモンゴルには何度か行ってる人がいたよ。確かに、アメリカや北欧諸国のように、たった一人でも行ける国ではないけれど。

ロダン：じゃあ、どうすればいいの？

マサル：身の回りのお手伝いをしてくれる友達や介助してくれる人がいれば、後は行く気次第だと思うよ。不便さを楽しむ、って事になってくるけど（笑）

ロダン：街の中は大丈夫なの？

マサル：日本よりもずっと、障害を持った人に対しては“普通に”接してくれる人たちばかりだよ。階段や段差が越えられなかったら、手伝ってくれる。だけど、それ以上の事はしない。人を人としてみてくれる国、そんな印象がある。

(財) ナイスハート基金のモンゴル研修
報告ページ

<http://www.niceheart.or.jp/asiaproject21monngol-wa-kukyannpu2.htm>

道具づくりを通じた自立支援

今冬は、寒いのか暖かいのか、世界も日本国内もなにか騒然とした幕開けになりました。1月は、「障害者支援費制度」をめくり緊迫した中でスタートしました。地域での生活を応援している生活の道具相談室も「障害者支援費制度」のなりゆきは、見逃せません。

さて、今回は、ウイル愛知で開催された「第2回福祉フォーラム21&アミューズメントパーク」の企画「いのちを支え、明日を創る‘ひと’と‘もの’」に、パネリストとして参加し、「生活の道具相談室」で作ったものと、道具を通じた自立支援のひとつの方法を提案しましたので、それを紹介します。みなさんも一緒に「自立支援について」「地域で生活するという事」について考えてみましょう。

吸引器キャリーの相談

相談者：呼吸機能が弱く、吸引器がないと外出がままならない状況だが、通院や買い物にひとりで行きたいという意欲もある方でした。

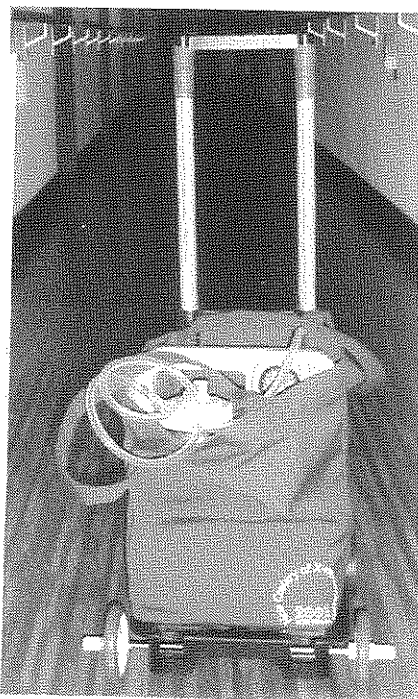
工夫のポイント

外出するとき吸引器を自分で運べることは、大事な自立の条件です。

- ① できるだけ軽量であること
- ② 組み立て式であること

市販のキャリーにこんな工夫をしました

- ① 吸引器運搬に布製の袋を利用
- ② 布製の袋の固定に、S字管とベルクロを使用
- ③ 前輪をつけて、後引き・前引きができるようにした。
- ④ タクシーに持ち込めるように、全体で2kgにした。



- ⑤ アームの長さを70~90cmにして押しやすくした。

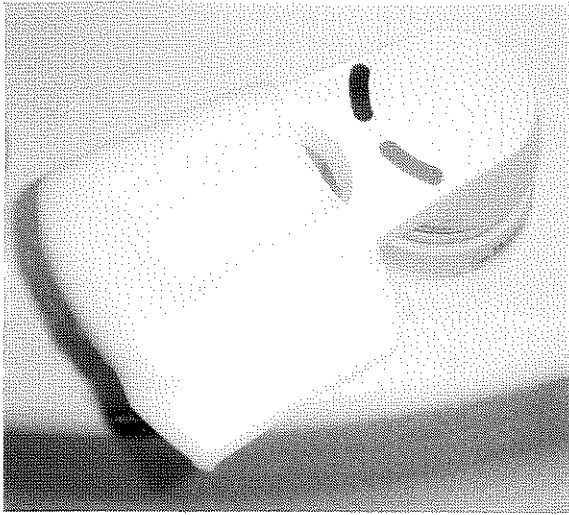
その後：自分で吸引器を持って外出できるようになったので、人に付き添いを頼む必要がなくなりました。

水洗弁の相談

相談者：手や体の振るえがあり、目的の所まで手を思うように動かすことや操作することに、エネルギーと時間がかかる方でした。洗面台の水洗弁の開閉を自分でしやすいように工夫しました。

こんな工夫や確認をしました





- ① 手が楽にとどく範囲を確認した。
- ② 手をしっかり使ってもらうために、一度座り直すことの大切さ（車いすに正しい姿勢で座り、動作を安定させる）を伝えた。
- ③ 取手をつかみやすく操作しやすいように水平面の取手にした。
- ④ 洗面程度の水温で変化することなく、大きな衝撃でもないかぎり半永久的に水洗弁の取手の部分に接着できる「熱可塑性のプラスチック」を利用した。

その後：水洗弁の開閉が自分でできることで、顔を洗う時に人の手をかりる必要がなくなりました。

ポシェットの相談

相談者：手の機能や姿勢がアンバランスになりがちで、外出の緊張した場面では、財布や障害者手帳の出し入れがとても困難という状況ですが、どんどん外出をして行こうという意欲もある方でした。

工夫のポイント

必要な条件を提案してもらい、製作しました。

- ① 生地は、硬い方ものを選ぶこと。開口部の形が崩れずはっきりするので、出し入れが容易となる。
- ② 開口部は、マジックテープを利用。ファスナーに比べれば密閉性はなくなるが、手を隙間に押し込んで袋を開けたり、上から押さえれば閉じることが容易にできる。

- ③ 中のものが落ちないようにしっかりしめるものがよい。
- ④ たすきがけの方が袋からの出し入れは、しやすい。

その後：外出の時に必要な「財布」や「ハンカチ」を自分で取り出せるようになったり、買った小さな物はポシェットに入れて自分でもって帰れるようになりました。

工夫することで「自分でできること」を増やしてみませんか？

「吸引器キャリア」は、ご本人の外出したいという強い希望と、「少しでも自分でできることは自分でしよう」という気持ちから生まれました。「ポシェット」は、「自分でできるポシェットがあるといいね」という周囲のアドバイスを受けて、ご本人と一緒に考えたものです。「水洗弁」は、作業療法士からの提案でした。相談のきっかけは色々ですが、どの方も、道具を工夫することで、生活の中で自分でできることが増えました。水道の水を出すことは小さな一歩かもしれませんが、誰の手も借りずに自分の思うように動作が可能になることは、「自立」に向けた大きな一歩になるでしょう。ぜひみなさんも「自分でできること」をさがしましょう。「自分でできること」を一緒に考えること、工夫することを大切にしてくれる人も見つけてください。私たちも応援します。



スピーカー

堤 剋喜

某家電メーカーのエンジニアに、「スピーカーの寿命」を尋ねてみた。

「プリメインアンプにケーブル接続して使ってますか？それなら古くてもかまいません。スピーカー自体からは火が出ません。音が気に入らなくなるまで使ってやってください。スピーカーが単独でお亡くなりになることはまずない。スピーカーは熱くないから。

あのね、家電メーカーが一番怖いのは発火。

『お前んとこが作ったテレビが原因で火事になった』と訴えられることです。

ステレオだとアンプが一番危ないかな。動力と信号を仕切っているから。

そうそう、電化製品を捨ててきて使うのは厳禁。

捨てられるには捨てられるだけのわけがある、と教えてください。

勝手に捨ててきて、勝手に使っていて、事故が起きてからメーカーに賠償を請求する人がいて困ってしまいます。

笑い事じゃなくて、火が出たら人命にかかわる。

「廃棄された家電製品に電気を通さないでください。」もっともなお話だった。

僕はオーディオマニアではない。そうなるには無精かつ不器用すぎだ。

兄たちにはその資格があり、それぞれがお好みのステレオを組んでいた。

下宿するための荷物整理の関係もあったと思う。

スピーカー2本と、シングルカセットデッキ、チューナーとアンプを払い下げてもらった。

本棚に収めると、スピーカー2本をくっつけて並べて一段、その下の段にアンプとカセットデッキ、一番下にチューナー、と3段が埋まってしまった。

「場所は取るし、スピーカーにメーカーのマークがついてないけど、ラジカセよりいい音だなあ」

と喜んだ。実際、中学生には贅沢な品揃えだった。

1年半後。

「何でスピーカーから白い粉が出るの？」

「そりゃあそうだよ。お前にやったやつは、中身の電気部品は買ってきたが、

外側は工事現場でもらったセメントで固めただけで、むき出しだからね。中学でも、風化って習っただろう。」

「何で、最近ポコポコという音がするようになったんだろ？」

「どっかで共振を起こしているんだろ。」「きょうしんって何？」

「物理の勉強をしろ。」「物理は苦手。作ったんなら、何とかしてよ。」

「音楽には忍耐が必要だ。」

雑音に耐えかねたのと、メーカー製の機械をセメントの粉から守るために、

「共振をなくす方法」を習うまで待てず、スピーカーを単品で買うことにした。



オーディオマニア同伴で音響機器の特約店へ。

「本棚に収まる程度のスピーカーで、おすすめ品は？ 弟が初めて買うんですよ。」

「音がいいのはこちらです。振動する部分が四角いアルミ合金できてます。新方式の製品です。」

「これ買えそうか？」「予算以内だよ。」

「待て、一巡りしてから決めるものだ。」

あれは大きすぎるし高すぎ、これも高級すぎ。そっちは値札を見るまでもない。

さすが店主。一目で事情は理解したらしい。というか、手が出せるのは1つしかなかった。

「やっぱり最初のがいい。」

「お前の部屋の大きさから考えても大きな出力は要らないし。妥当なところだね。」

「お決まりですか？お支払いは配達のとこで結構です。」

「今のほうがいいけど。」

「こいつ、高校の入学祝いにもらったお金の大半を持ってきたらしいから。」

「そうですか。では前払いで。必ず、お届けしますから。」

このとき買ったスピーカーはいまだに現役。

ほかのお仲間とはいうと、

アンプが完全に沈黙する寸前に出す、はぜるような音を4回聞いた。つまり今が5台目。

チューナーは、兄がラジオ出演したときに買い換えたから、2台目。

・・・一組のスピーカーを使い続けるために、1ダースの機械を使いつぶした勘定になる。

技術者の言うとおり、メーカー製のスピーカーは長持ちするらしい。

お出かけしてみませんか？

★名古屋発着、リフトバス利用、添乗員同行の旅

コース名	出発日	料 金	特 徴	旅行会社
善光寺のご開帳と あんずの里温泉 ツアー 2日間	4月10日(木) ～11日(金) (1泊2日)	36,800円 名古屋発着	一面があんずの畑が広がるあんずの里。ほんのりと甘い香りが漂いはじめたら、長野も春の訪れです。	チクトラベルセンター『ハートTOハート』
砂蒸し風呂体験！ 満喫南九州の旅 3日間	4月13日(日) ～15日(火) (2泊3日)	128,000円 名古屋発着	「砂蒸し風呂」が楽しめるツアー。砂の上に横になって、砂をかけられると2～3分もすれば体全体が暖かくなってきま～す。	TEL052-222-7611 FAX052-222-1223 名古屋市中区錦2-19-25 日本生命 広小路ビル2階
ハワイで 自立キャンプ 6日間 現地交流で 楽しもう！	3月31日(月) ～4月5日(木)	228,000円 名古屋発着	アメリカのサポート団体、イースター・シールズのメンバーと一緒に、ハワイのYMCAでキャンプ、ゲームなどのカリキュラムを楽しむツアー。現地の方がサポートしてくれます。20歳までの年齢制限あり。	E-mail mail@heart-to-heart.ne.jp
おまかせ イタリア周遊 8日間	4月16日(水) ～23日(水)	425,000円 名古屋発着	ローマ、フィレンツェ、ベニスを巡る周遊ツアー。連泊が標準なので煩わしい荷造りも少なく、ゆったりと楽しめ。イタリアの主な観光地をまわれる。	



★国営木曽三川公園の「ふれあいフェスタ」へ行こう！！

「障害のある人もない人も、みんなでレクリエーションを楽しもう！」というイベントです。参加してみませんか？主なものを紹介します。

期 間：3月8日(土)～3月23日(日)

場 所：長良川サービスセンター（岐阜県海津郡海津町福江字角山1202-2）



.....

～美術 文芸作品の展示～

日時：3月8日(土)・3月23日(日)

9:30～17:00

内容：障害を持った方のCGアートや絵画、短歌 俳句 川柳の展示を行う。

参加料：無料

～みんなで唄って踊る

「まーちゃんバンド沖縄ソングライブ」～

日時：3月23日(日) 11:00～12:00

内容：小さいお子さんからお年寄りまで、障害のある人もない人も唄って踊って楽しめる沖縄ソングのライブ。参加料：無料

～ミックスタブルステニス大会～

日時：3月22日（土）10:00～16:00
 内容：車いすと立位のプレーヤーがペアを組んでダブルスのゲームを行う「ニューミックス」や「大人と子どものペア」など、参加者によって組み合わせを変えて紅白戦を行う。また、車いすテニス体験コーナーも開設。
 対象者：テニス経験者 *要事前申し込み
 参加料：500円

～館林千賀子氏「介助犬アトムとの生活」～

日時：3月23日（日）13:30～14:30
 内容：障害のある人の手伝いをする介助犬への理解を深めてもらうため、アトムとの出会いや生活などについて、実演を交えながら話をする。

～乗馬体験会～

日時：3月23日（日）10:00～12:00 / 13:00～16:00
 内容：馬への接し方を学び馬と直にふれ合うと共に乗馬の楽しさを体験していただく。直径約30mの円内を引き馬にて1回当たり2周する。障害をお持ちの方が体験される場合は、スタッフ3名で対応する。
 対象者：特になし（中学生以下は保護者同伴）
 *要事前申し込み 参加料：200円



申込・問い合わせ先

国営木曾山川公園 長良川サービスセンター
 TEL 0584-54-2075 FAX 0584-54-5275

★みんなで、走ろう！

The 14th ナゴヤ チャリティマラソンフェスティバル

この大会は、ランニングを通じて健康を求めるランナーと、ハンディキャップを持ちながら走り続ける仲間と、走るのは苦手だが応援、ボランティア大好き人間が集まり、励まし、交流しあうことを目的としています。あなたも参加してみませんか？



主 催：名城オールランナーズクラブ（MARC） / 名古屋金鯱レーシングクラブ

日 時：4月27日 雨天決行 受付8:00～ スタート9:35～

場 所：庄内緑地公園 芝生広場（名古屋市西区）地下鉄鶴舞線「庄内緑地公園」（エスカレーターのみ）下車すぐ * 駅（052-502-9551）連絡すればチャアメイトを用意してもらえる

○フィジカリーチャレンジドレースの部

男女別車いす5km、10kmの部 / 頸髄損傷者の男女別車いす10kmの部 / 電動車いす（6km/h車）5kmの部 / 電動車いす（4.5km/h車）5kmの部

○マラソンの部

一般男女別10kmの部 / 一般男女別5kmの部 / 小学生（1～3年）男女共通5kmの部 / 小学生（4～6年）男女共通5kmの部

参加料：中学生以上1,500円 / 小学生以下及びボランティア1,000円（傷害保険、抽選会商品弁当含）

申込方法：参加申込書と、参加料合計額分の郵便小為替を同封して、事務局へ郵送

申込期限：3月14日（金）

申込・問い合わせ先：〒460-0013 名古屋市中区上前津二丁目11-17-104

名城オールランナーズクラブ事務局 TEL 052-332-0223 FAX 052-332-0226

グルメな調査隊 第25弾

豊田市のAさんより

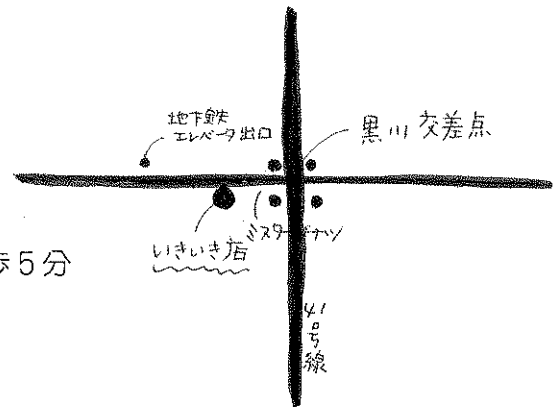
ジヤッキーチェーンも来店したというこの店は、食べ物やアルコールのメニューも豊富で、店員さんとても親切で親しみやすく、楽しい居酒屋です。車いすや杖を利用する方達もよく来店されるそうです。おすすめです。

手羽先唐揚げ

一番鳥 いきいき店

場所：名古屋市北区田幡2-13-16
TEL052-991-0185 FAXなし

最寄り駅：名城線黒川駅、エレベータ出口より徒歩5分



★ジャンル 居酒屋

★版長さんにインタビュー

入り口が平坦なので入りやすいと思いますよ。手伝えることがあればできる限りお手伝いします。

★おすすめメニュー

- 手羽先唐揚げ 400円 (うまいんだなあ、これが)、白魚唐揚げ 500円、刺身盛り合わせ 1,000円
- 寄せ鍋や会席などの宴会コース (3,000~5,000円)
- その他、一品料理が100種 (350~700円) もある。

★店内の様子

入口平坦 / 軽い引き戸 / 店内平坦 / テーブル 24席、カウンター 15席、座敷 40席
イス移動席

★トイレの様子

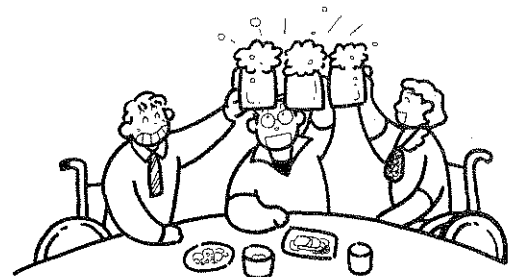
障害者用トイレなし 和式のみ (入り口が引き戸で、車いすで中へ入ることはできる)
近くの障害者トイレ 地下鉄黒川駅構内、徒歩約6分

★駐車場

なし

★営業時間

火~日 17:00~23:00 (ラストオーダー22:20) 定休日 月曜日



読者のみなさんへ、お気に入りのお店を教えてください。調査票が手元にはない方は、下記までご連絡下さい。なお、ホームページからこちらへ送っていただくこともできます。情報お待ちしております。

福祉情報誌発行委員会 TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

<http://www.aju-cil.com/recycle/gurume.html>

福祉用具のリサイクル情報 (03/02/10現在)

欲しいもの、不要なものありませんか？リサイクルの輪を広げよう！

◆A J U自立の家は、なごや福祉用具プラザの中で、福祉用具のリサイクル品相談とコーディネート、福祉用具の販売、自立生活情報の提供をしています。

◆譲りますよ！ *金額の記述のないものは無料

ベッド、床周り品

- ◇ 木製ベッド 数年使用
- ◇ 1モーターベッド 3年くらい使用
- ◇ 1モーターベッド ￥50,000 半年使用
- ◇ エアーマット ￥50,000 7ヶ月使用
- ◇ じょくそう予防マット ￥10,000 3年半使用
- ◇ 立ち上がりバー ￥3,000 数回使用

移動用品

- ◇ 電動車いす 3～4年位使用
- ◇ 電動三輪車 ￥30,000 数回使用
- ◇ 電動三輪 (ラクター) ￥30,000 5年使用
- ◇ 歩行器 数年使用
- ◇ シルバーカー ￥5,000 未使用
- ◇ 介助用車いす ￥30,000 7ヶ月使用
- ◇ 福祉車両 (クライスラーのタウンアンドカントリー走行距離4万km ワインレッド 4年使用) ￥1,500,000

入浴用品

- ◇ シャワーチェア ￥15,000 1ヶ月使用
- ◇ 浴槽手すり ￥3,600 数回使用
- ◇ 入浴用車いす 数年使用
- ◇ バスボード 数回使用
- ◇ 入浴用リフト マイティエイド80 2年使用

トイレ用品

- ◇ 木製ポータブルトイレ 2ヶ月使用
- ◇ ポータブルトイレ 座楽S型 ￥5,000 未使用
- ◇ ポータブルトイレ (ウォシュレット付き) ￥5,000 未使用
- ◇ 家具調ポータブルトイレ (ヒーター付き) ￥30,000 未使用
- ◇ 電動採尿器 ￥20,000 未使用
- ◇ 尿取りパッド (両面吸収型) ￥1,600 未使用
- ◇ 布おむつ (133cm×40cm 8枚) 未使用

その他

- ◇ スリングシート (メッシュタイプ) ￥7,500 数回使用
- ◇ 携帯用スロープ (デクバックシニア1650) ￥50,000 1年使用
- ◇ やわらか便座 (傷あり) 未使用
- ◇ ターンテーブル 数回使用
- ◇ バギー 数回使用
- ◇ ナーセントパッド3点セット (ナーセントパッドA) 1、2回使用
- ◇ ナーシングラック円座 1、2回使用

◆譲ってほしい！

ベッド、床周り品

- ◇ ベッド 折り畳みができるもの
- ◇ 2モーターベッド 上下機能のあるもの希望
- ◇ 3モーターベッド 5人待っています
- ◇ ベッドサイドテーブルキャスター付

移動用品

- ◇ 手動車いす 5人待っています
- ◇ 介助用車いす 3人待っています

トイレ用品

- ◇ フラットタイプ、尿とりパッド (男性用)

入浴用品

- ◇ 浴槽用手すり
- ◇ 安寿シャワーイスP (ソフトパッド付き) 希望
- ◇ 入浴用車いす (リクライニングできるもの)
- ◇ 入浴用踏台 2人待っています

その他

- ◇ トーキングエイド 2人待っています
- ◇ 吸引器 (充電式のもの)
- ◇ 座位保持イス (机付き)
- ◇ 移送用ストレッチャー
- ◇ 車いす昇降機

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、ぜひご連絡下さい。
 A J Uリサイクル相談事業部 TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159
 ホームページでもみることができます。URL: <http://www.aju-cil.com>
 毎週土曜日の朝日新聞 (朝刊) でも、リサイクル情報が掲載されています。

「マッチの子育ては大変だ！」を読んで

●脳性まひによるハンディを持つお母さんより
歩君も3歳になり、わんぱくざかりですね。息子の15年前のことを思い出しながら読ませていただきました。息子も1歳3ヶ月から保育園に入れましたのでいろんなことができました。

●脊髄損傷によるハンディを持つお母さんより
マッチさんの子育てを読んで、私もうん10年前の事を懐かしく思い出しました。これから、もっといろいろな難問？が出てくるので、頑張ってください。

●お母さんより
まちさんと、保育園の先生との対談が良かった。息子が（障害児）「お母さんの車いすにのって気持ちよさそお〜。今度お母さんも僕の車いすにのりゃ〜」と伝えてくれました。

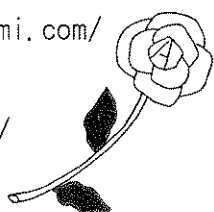
教えて！

Q:うちの子（障害があります）は、今、4年生。学童にはもう当てはまらない。トワイライトスクールも、ボラさんetcが見つからないので入れない。どうしたら良いのでしょうか。

A:4月から、学童やトワイライトスクールまでは支援費制度でヘルパーが利用できるけれど、行っている間の介助者までの手配は難しいですね。名古屋市で学童保育をしているところの多くは、6年生までの受け入れをしているところが多いと聞いていますが、そうではないところだったのでしょうか？まずは1人でも支援者を探して、トワイライトでも何でも参加し続けてみて、人間関係を作り可能性を探っていくことかなと思います。支援者は、ボランティアのみみより情報誌“ボラみみ”（FAX：052-581-5633）などで募集できます。

●ボラみみ <http://www.boramimi.com/>

●勤労ぼらんていあ ねっと
<http://www.volunteer-net.jp/>



Q:軽福祉タクシーがある事を初めて知りました。一緒に健常者も乗れるのでしょうか？

A:名古屋の場合は、三菱タウンBOXなら助手席のみ乗車可能で、同行者1名。ダイハツのアトレーは、助手席と補助席で同行者計2名まで。

紹介します！

●私がよく行く美容院を紹介させて下さい。
車いすで利用できる美容院です。私の場合は子供が障害を持っているので、子供を連れて行きます。私がカットしている間、目の届く隣の部屋で子供を遊ばせてもらっています。留守番させないで、連れて行けるのが私にとって”魅力”です。

サロン・ド・みつこ

名古屋市中川区中島新町2-905-1

TEL 052-351-4288

カット 3,500円〜 パーマ8,000円〜

フェイスマッサージ 初回3,000円など



●法事などで使える飲食店を紹介します。

法事に使うお店は和室が多いのですが、車いすで利用しやすいお店を見つけました。テーブル席の個室と、車いすで利用できる、手すりのついた大きめのトイレが男女別に設置されています。

寿司会席 真砂本店

和室ならではの落ち着いた空間で40名まで

11:00〜14:00/17:00〜22:00 木曜定休

愛知県半田市北二ツ坂町2-15-3

TEL・FAX 0569-21-0547

アクセス：知多半島道路「半田I.C」より車で約3分（駐車場完備）

お便りありがとうございました。

引き続き、お便り 情報をお待ちしています。

〒466-0015 昭和区御器所通3-12-1 3F

AJU福祉情報誌編集部宛

TEL052-851-0059 FAX052-851-0159

EMail aju-inc@pop21.odn.ne.jp

あれも、これも、一般財源化！？

12月20日、厚生労働省の補助事業として始まった「市町村障害者生活支援事業」、「障害児（者）地域療育等支援事業」、「障害児保育事業」などが、2003年度政府予算案の中で、地方交付税措置として一般財源化されることになりました。

これまでは、国庫補助という形で、国が補助金を付けて実施するように指導していた形でしたが、地方分権の議論の中での国と地方



の役割分担の見直しを背景（理由に？）に、市町村の事業として主体的に市町村が実施すべきという方向に急転換したようです。8月末に厚労省が行った概算要求では、「生活支援事業」は103ヶ所の実施数の増加など、最重点要望事項だったのでまさに急転換です。

「支援事業」は、障害者の地域生活での総合的な相談窓口として、また、来年度から実施される支援費制度においても地域サービスの情報提供を行い、利用手続きの支援や障害を持つ人のエンパワメントを実施する機関として、今後よりいっそう重要性が高まる事業です。また、「障害児保育事業」もまだ始まったばかりで、実施しているところの方が少ない現状です。

この寝耳に水の転換に対し、障害者団体、事業実施団体などの関係機関はもちろん、多くの自治体が国へ要望書を出しています。

名古屋市も、1月15日付けで、

「…この一般財源化の方針は、支援費制度の実施を控え、あまりに唐突かつ合理性を欠くものであり、本市のみならず、各自治体における相談支援体制の整備基盤を著しく貧弱にすることが明らかであります。ついては、一般財源化の方針を

是非とも撤回され…以下略」と、国へ緊急要望を出しています。

これから平成18年にむけて、ますます、国から地方へ財源も含めた権限の委譲が進むようだ。自治体の責任でと言う発想は、悪くはないと思う。



ただ、財源や、十分な準備のない現状でそれをいきなりやれと言うのは、おかしい。そして、いつもしわ寄せは、弱い者にくる。以下のページで署名活動と呼びかけています。ぜひ、ご協力をお願いします。

<http://sienjigyo.tripod.co.jp/syomei.pdf>

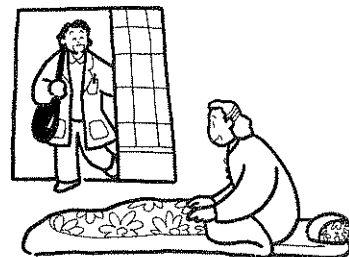
.....

介護と医療行為

2月3日（月）、第一回「看護師等によるALS（筋委縮性側索硬化症）患者の在宅療養支援に関する分科会」が一般公開で開催されました。「ホームヘルパーなど介護者にも痰（たん）の吸引行為を認めて」と「日本ALS協会」が昨年末、坂口力厚労相に要望したのが今回のきっかけとなっています。

現状では、ヘルパーは「緊急時」以外、吸引などの「医療行為」はできないとなっていますが、実際には、外用薬の塗布、浣腸（かんちょう）、点眼、服薬管理、体温測定、吸引など日常的に必要なことがたくさんあります。家族であればやってもいいことが、なぜヘルパーに認められないのか？

分科会は、訪問看護師など専門職の役割や、痰の吸引行為の医学的・法的整理を行ったうえで、年度内に結論をまとめる方針です。

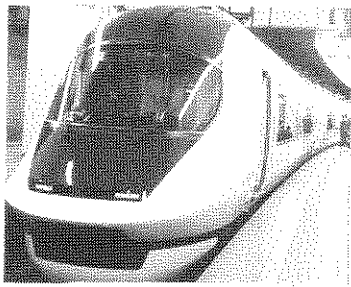


近鉄電車の新車両

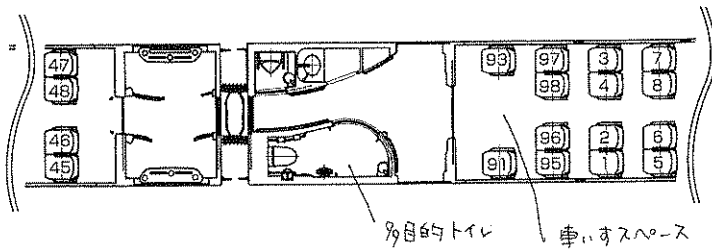
「アーバンライナー・ネクスト21020系」

昨年の12月18日、近鉄新車両試乗会へ編集長（手動車いす）と行ってきました。

私たちの他に、電動車いす利用の方2名



も試乗しました。この車両は、座席の背シートを倒すと座面後方が連動して沈み込み、より体が包み込まれるような感覚を得られる新開発の「ゆりかご型シート」や、全席禁煙の導入という特徴があります。そして、車いすスペースと多目的トイレも設置されています。3月のダイヤ改正でデビューする予定です。



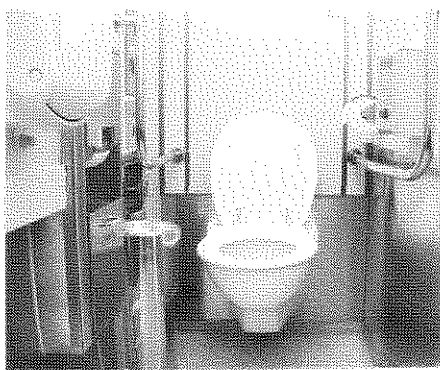
○車いすスペース

5号車のみ設置。客室に入っすぐの左右横1列の2ヶ所が車いすスペースになっている。ただ、あまり広くないので、車いすを利用する人が2人そのスペースに座ると、他の人は身体を横にしないと通路が通れなくなる。



○多目的トイレ

5号車のみ設置。入口付近は広いが、奥はウナギの寝床状態で、便器設置部分は壁と壁の間が狭く、座ったまま

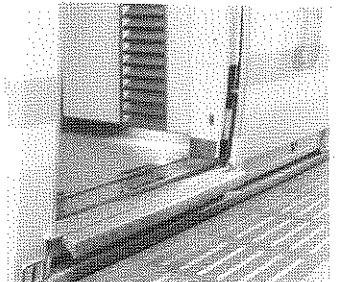


で手が洗える簡易手洗い器やベビーシートなど色々な機能が詰め込まれているために、車いすから便器へ斜めにつけてアプローチする人や、正面から馬乗りに移乗する人には使いにくくなっている。

入り口自動扉、便座高 450mm、手すり 720mm、ベビーチェア・ベビーシート設置など

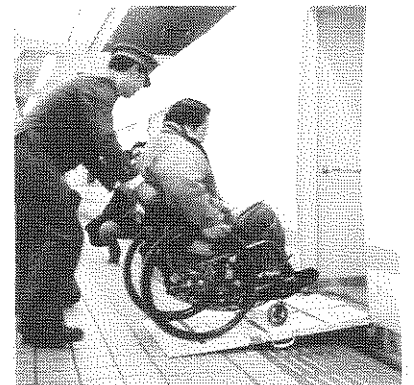
○ドアステップ

車両の入口扉の下部にあり、扉が開いた時にせり出してきて、車両の入口とホームの隙間を少なくする。確かに隙間は若干（各駅のホームの状況による）なくなるが、段差は解消されない。



○その他

- 車両の扉
有効幅900mm
(5号車以外も同じ)
- 車輻とホーム
段差、隙間ともにある。段差と隙間解消のため、名古屋駅ではスロープ対応。
- 客室入口：有効幅 980mm (5号車以外も同じ)
- 通路幅：450mm (5号車以外も同じ)



○2人分の車いすスペースと多目的トイレが設置されているその他の近鉄電車

- 22000系の4両編成 (28本)
22000系は近鉄のレギュラー車両なので、色々なところを走っている。6両編成もあるが、車いすスペースなどはない。
- 23000系「伊勢志摩ライナー」6両編成 (6本)
上本町・京都・名古屋－鳥羽・賢島方面、難波－大阪を中心に運行。

高速道路のETCシステムの使い勝手

自動車に装着した車載器と料金所に設置したアンテナの間で無線通信により料金情報がやり取りされ、ノンストップで自動的に通行料金を支払えるETCシステムは、上肢障害がある人にとって、とても便利なものです。ただ残念なことに、障害者割引に完全に対応できるものはまだありません。本人確認も必要なことから、当面、入口発券・出口徴収型の有料道路の場合は、ノンストップ通行は入口でだけ可能で、出口では従来どおり障害者手帳を提示して、ETCカードで料金を支払うことになっています。(ETC車と一般車が両方使えるレーンを利用)。

ETCノンストップ通行時の障害者割引については、現在、ノンストップ化を実施する方向で、本人確認の方法やETCシステムの変更について検討を行っているところと



いっしょに飛び人大募集!

「旅のついでに、車いすを途上国へ持って行こう」というキャッチフレーズで、日本で使われなくなった車いすを集めて、旅行者に手荷物として運んでもらう方法で、発展途上国に車いすを送る活動をしている団体があります。車いすは旅行者と共に飛び立ち、いろいろな国で使われています。みなさんも、一緒に飛んでみませんか?

～募集～

- ・車いすを旅のついでに運んでくれる方
- ・車いすを提供して下さる方
- ・活動を支える会員
- ・運営を支えて下さる方

「飛んでけ!車いす」の会 事務局

北海道札幌市中央区北5条西6丁目 札幌ビル2F

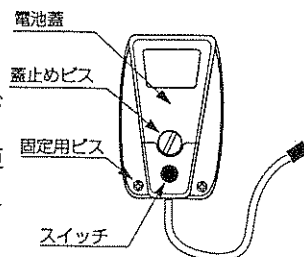
TEL・FAX 011-242-8171

<http://www.hoku-iryo-u.ac.jp/~haseg/fly/>

タイヤのスポークにおしゃれな「ネオン・ファイバー」

夜間の車いす走行の安全性、そして、ファッション性を考え、車いすの車輪のスポークに「ネオンファイバー」を取り付けて発光させる『光源氏II型車椅子発光システム』が製品化されました。

装着することで、車輪全体が鮮やかに輝きます。最近、車いすの前輪をキラキラ輝かせている人も増えていますが、スポークのキラキラもなかなかおしゃれです。



製品の仕様

電源：単3アルカリ乾電池 2本×2使用

光部：ネオンファイバー

電池BOX：60×98×20mm 60g

付属品：取付けビス2本×2、単3アルカリ電池2本×2

取り付け可能な車椅子

車輪の大きさが20インチ以上、スポークの太さが1.8mm~2.3mmのタイプ

価格：1台分 24,000円

問い合わせ：環境フォーラム株式会社

フリーダイヤル 0120-854-066 FAX 03-3500-3772

ホームページ：<http://www.kankyof.co.jp/>

Eメール：jfk@kankyof.co.jp

東京都港区西新橋1-4-12 ルート西新橋ビル

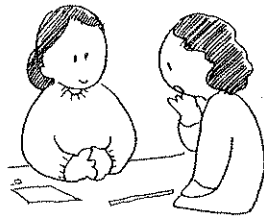
医療苦情相談センターができる!

今年の4月、医療トラブルに対処していくことを目的に、愛知県医師会が「医療に関する苦情相談センター」を開設し、電話相談をスタートさせる。電話相談は、医師会のケースワーカーが受け付け、解決が困難な場合は各専門分野の担当者が対応する。また、相談事例を分析し、各医療機関に解決法や再発防止策の情報を提供し、医療の質の向上を図るねらいもある。

連絡先：TEL 052-241-4136 FAX 052-241-4130

「障害と人権全国弁護士ネット」

車いすを利用したり、聴覚・視覚などに障害を持つ弁護士などが、障害を理由とした差別や人権侵害に立ち向かおうと、昨年9月に「障害と人権全国弁護士ネット」



を設立した。そして、現在全国の53人の弁護士の参加があり、日本中に相談のネットワークを広げている。今後は、差別や人権侵害に関する相談窓口を設ける他、日本の障害者差別禁止法の制定に取り組む。

相談窓口：〒104-0061 中央区銀座6-9-7
近畿建物銀座ビル7階
銀座通り法律事務所内
障害児・者人権ネットワーク
TEL 03-5568-7603 FAX 03-5568-7607
E-mail CXP07631 @ nifty.ne.jp.

ホームページ <http://member.nifty.ne.jp/jinken-net/>

* 相談は原則、文書かファクスで受け付ける

ついに4月から年金が0.9%下げ

2002年の消費者物価の下落幅が0.9%に確定したことを受け、4月から公的年金の給付額を0.9%減額することが決まりました。年金減額は物価スライド制導入以来初めてのことで、厳しい世の中です。

「ニュー福祉定期」は、存続！

障害厚生年金や児童扶養手当などの受給者を対象に、一般の定期貯金（1年もの現行0.03%）に1%金利を上乗せする「ニュー福祉定期郵便貯金」は存続する方向です。この定期の限度額は300万円。300万円を一般の定期貯金で1年間預けると金利は900円だが、福祉定期の場合、30,900円になる。



名古屋で

車いすシーティング展開催！

正しい車いすの選び方、使い方を紹介する目的で、車いすや姿勢保持の最新機器の展示会が開催されます。この機会に、最新情報を入手して下さい！

日時：3月19日（水）～21日（金・日）

場所：吹上ホール(名古屋市千種区吹上 2-6-3)
TEL 052-735-2111 FAX 052-735-2116)

～内容～

○製品展示ゾーン

車いす・電動車いす・座位保持装置・レジヤー関連機器などが並び、体験できる。

○相談コーナー

制度や福祉用具選択の方法などの来場者の相談に応じられるコーナーを設置。

○イベントゾーン

20日「車いすバスケットの実演・教室」

21日「車いす着付け教室」

○車いす博物館

日本の車いすの歴史を紹介

○シンポジウム 19日 13:30～17:30

「次代の車いす」

○パネルディスカッション

19日 14:30～16:30

利用者・中間ユーザー・供給者によるディスカッション。利用者のシンポジストとして、我々が編集長が出演。

○トークショー

サッカー解説者の羽中田昌（頸随損傷）さんが来ます！！

主催：車いす姿勢保持協会／日刊工業新聞社

入場料：無料

問い合わせ：車いす姿勢保持協会事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-5-604

TEL 03-3237-5268 FAX 03-5215-1956

<http://www.jawp.org/report.htm>



障害者向きトイレ読本発行！！

一昨年、「あいちトイレ研究会」では、本誌読者中心に障害者向きトイレに関するアンケート調査を行い265名の回答を得ました。その調査結果を集計・分析し提案としてまとめた、報告書『障害者向きトイレ読本 ～誰でも、いつでも、どこにでも「使えるトイレ」の普及をめざして～』がこの度完成しました。報告書は、5人に1人は目的地に障害者向きトイレが無い為に外出をやめた経験や、どんな所に設置を望むか、どの様な仕様が望ましいかなど現状や要望を浮き彫りにしています。(希望者には、1部送料310円の負担で報告書を郵送します)同研究会では今後も、より使える障害者向きトイレを普及するため、一緒に活動できる方、特にオストメイトの方や視覚障害のある方等の意見も反映させていきたいと考えており、協力を呼びかけています。また、公共のトイレ設置の際には企画設計段階にわり、レイアウト等の提案をしていきます。

問い合わせ：AJU自立生活情報センター内
 あいちトイレ研究会 事務局 大谷
 TEL 052-841-6677 FAX 052-841-6622

読者拡大にご協力をお願いします！

たくさんの方々に情報をお届けするために、ぜひ弊紙をPRしていただき、読者の拡大に

ご協力下さい。今年も4月新規加入の方には、ご希望により過去1年分のバックナンバーをプレゼントさせていただきます。

.....

平成15年度分の購読料(1,500円)の振り込みのお願い

購読継続確認の季節となりました。今年度は、『わくわく』をテーマとして、楽しいレジャー情報などを中心に特集を組んできましたが、いかがだったでしょうか？来年度も皆様のご希望に答えるべく、編集委員一同、さらなる努力をいたしました内容の充実にも努めてまいります。引き続きご愛読をよろしくお願い申し上げます。つきましては、封筒の宛名近くに「購読料支払い済み年度」を書かせていただいています。そちらをお確かめいただき、同封の郵便振り込み用紙にて継続をお願いいたします。なお、すでに来年度分をお振り込みいただいている方にも作業の都合上、振り込み用紙が同封されております。大変申し訳ありませんが、ご了承下さい。

口座 00890-0-90573

加入者名 福祉情報誌発行委員会

*通信欄に、何年度分の購読料の入金かと、情報誌への感想、皆様の近況などをぜひご記入下さい。



編集後記

お正月気分がまだまだ抜けないそんな折り、日本列島を衝撃が走った。ホームヘルプサービスの上限問題である。上限を設けないと言ってきた国が一転して基準の設定を打ち出してきた。これは明らかに国の裏切りである。こんな事がまかり通れば、自立生活運動を根底から揺るがすものであり、怒りが吹き出してきた。不条理な施策や役人達の諸行を阻止しなければならない。厚生労働省を包囲し、生死をかけて座り込みをして社会に必死に訴えた。一方、省内では我々の仲間が激しく抗議し、また、粘り強く交渉を持ちながら抗議行動を展開した。全国障害者が一丸となって国に対し抗議行動を起こせたのは大きな成果であろう。今回の一連の出来事で我々は声を出すことの重要性や行動の大切さをあらためて実感した。鬼頭

生活の道具相談室

やさしい住まいの支援ネット

<相談日> 1月18日 2月1日 3月1日
 いづれも土曜日の午後1:30～

<場所>
 名古屋市昭和区恵方町2-15
 AJU自立の家サマリアハウス
 ※事前に電話連絡いただくとスムーズです。

<事務局>
 TEL 052-841-5554
 FAX 052-841-2221
 浅井まで

